

申請書の記載を消してください。

この用紙で申請している装置の『数』を記載してください。

記載例

申請書
高周波利用設備
届 書

(注1)の添付書類(1装置分)(注2)

※整理
番号

1 工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数 帯幅又は周 波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極 の結合方式	(6) 装置内電源 ろ波器
	第3	475kHz	水晶発振	±30kHz	500W	誘導結合	■有 □無
	(装置の別)	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称		(10) 機器の製造番号
	第3	電源部	△△有限公司		ZZ-45		CD-6789
	アとイは、両方とも記載例にならって記入して下さい。						
	(11) 高周波そ く流線輪	(12) 電源ろ波器	(13) しゃへい室等		(14) その他の工事設計	(15) 添付図面	
	☐ 有 ☐ 無	☐ 有 ☒ 無	アしゃへい室 ☐ 有 ☒ 無 材料 構造 m× m× m イ設備を設置する建物の構造 鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階建て 地上2階に設置		電波法第100条第5項において準用する同法第28条、第30条及び第38条に規定する条件に合致している。 単位はVA又はkVAで記入して下さい。		
	(16) 無線設備規則第65条第1項における区別				(17) 定格入力電力		
	第3号及び平成27年総務省告示第207号第3項				1kVA		
	(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生		
☐ 有 ☐ 無				☐ 有 ☐ 無			
2 設置場所付近の図面		■ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図					
3 参考事項		第3装置撤去 変更内容を記載して下さい。 無線設備規則第65条第1項の第1～7号のうち該当する号を記載して下さい。 次に、平成27年総務省告示第207号第1～5項にも該当する場合は、その旨を記載して下さい。					
ふりがな		いりょうほうじんまるまる				医療用設備	
4 氏名又は名称		医療法人〇〇				6 設備の種類 法人の場合、登記した法人名および本店所在地 個人の場合、氏名・住民票の住所を記入してください。申請書の申請者名と必ず一致します	
ふりがな		とうきょうとちよだくだんみなみ					
5 住 所		東京都千代田区九段南1-2-1				郵便番号 102-0074 電話番号 03-1234-5678	
7 設置の目的		人体への外科治療のため				申請に関して直接担当している部署の 連絡先と担当者名を記入して下さい	
8 設 置 場 所		神奈川県三浦市初声町高円坊1234 初声総合病院				郵便番号 238-0115 電話番号 047-2345-6789 担当者 〇〇	
9 高周波電流を 通ずる線路		(1) 種 別	(2) 区 間		10 許可の番号	11 許可の年月日	
		高周波利用設備を設置する住所と事業所名等を記入して下さい。			関高 第 98765 号	平成27年6月11日	
12 電波法施行規則別表第6号第1の表2の項の(1)の適用の条件への適合					■ 適合している □ 適合していない		
使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。							
※ 備 考		「10許可の番号」「11許可の年月日」 は「許可状」を見て記入して下さい。					

※印を付けた欄は記載しないで下さい。